

2011年(平成23年)7月14日(木曜日)

地域ワイド

6

独自点呼手法 参加者が実演

両輪会

【大阪】安全・健康を推進する協議会(両輪会、作本貞子代表)は7日、情報交換会を開き、メンバーの取り組み事例報告と意見交換を行った。

大阪ヘルスケアネットワーク普及推進機構(OCHIS、武田裕理事長)の呼び掛けで集まったトラック事業者らが、事故防止対策などをテーマに定期的な情報交換しているもの。

安全衛生法に基づく定期健康診断実施と事後フォロー、運転業務に影響する薬物などについて保健師が説明。「アレルギー治療薬で抗ヒスタミン薬が処方されることがあるが、眠気をもたらす。職業ドライバーであることを医師に伝え、成分の違う薬に変えてもらうよう徹底してほしい」とアドバイスした。

この後、参加者が、自社独自の点呼手法を実演するなど情報交換した。

(佐藤 新一)